

10/14 日の出岬 de プロギング エコ×フィットネス

ジョギングなどを楽しみながらごみを拾うスウェーデン発の「プロギング」が日の出岬で開催され、町民約 50 人が参加しました。参加者は大人チームと子どもチームに分かれ、制限時間内により多くのごみを拾う「クリーンバトル」などの競技をしながらごみ拾いを行いました。この日、合計 40kg 以上のごみを拾い、初めて参加した子どもたちは「ゲームをしながらごみを拾ったりするのが面白かった」と話し、まだまだやり足りない様子でした。



↑ 浜辺でごみを拾う子どもチーム

10/18 第 1 回雄武町地域公共交通活性化協議会 地域公共交通計画策定に向け始動

地域公共交通の在り方を検討する「第 1 回雄武町地域公共交通活性化協議会」が地域交流センターで開催。公共交通事業者や自治会などの代表者ら 25 人を委員として選出し、当日出席した委員に高橋町長から委嘱状が手渡されました。高橋町長は「町の重要課題である交通施策について、町民や利用者に利便性の高い公共交通の実現に向けて協議いただきたい」と話し、雄武町地域公共交通計画を来年度中にまとめることを確認しました。



↑ 会議の様子

↓ 枝打ちの様子



10/15 第 29 回みどりと親しむ町民の集い 緑豊かな町の発展を願って

この日、生活環境保全林で町が主催する「第 29 回みどりと親しむ町民の集い」が開催され、町民 40 人が参加。この活動は、緑豊かな住みよい町を目指し、健やかな環境を次世代に残せるように緑に対する意識高揚を目的としています。開会の挨拶で高橋町長は「*カーボンニュートラルの観点からも良い取り組みなので、今回の活動を通して森林に対する親しみや理解を深めてほしい」と話しました。

*カーボンニュートラル：温室効果ガスの排出を全体として 0 にするという概念

↓ サケのムニエルを作る児童たち



10/22 子ども育成会めだか塾 秋の味覚をおいしく調理

子ども育成会が主催する「めだか塾」が町民センターで開催され、児童と保護者約 20 人が参加。この日は、雄武町産の秋サケを使ってサケのムニエルや石狩汁を作る調理実習が行われました。三枚におろされた秋サケを児童たちが鱗の処理や切り身にして調理しました。参加した児童は「鱗の処理が大変だったけど、みんなで調理をするのが楽しかった」「友だちと一緒に作った料理だからよりおいしく食べられた」など満足そうな表情を浮かべていました。

まちのできごと

10/1 ふれあい広場 in おうむ 世代間で交流を

雄武町社会福祉協議会が主催する「ふれあい広場 in おうむ」が町民センターで 4 年ぶりに開催され、町民約 360 人が来場。会場では、町内外の団体による軽食や野菜の販売のほか、スタンプラリーなどのアトラクションが行われました。また、ステージでは、中高生による合同演奏、風の子キッズによる一輪車の演舞が行われ、来場者たちはリズムに合わせて手拍子をするなどイベントを楽しんでいました。



↑ 赤い羽根共同募金に募金する来場者たち

10/4 雄武高校生 1 日警察官 交通安全を呼びかけ

雄武高校生が興部警察署の一日警察官として交通安全を呼びかける街頭啓発が行われました。警察官の制服に身を包んだ雄武高校 3 年生の大澤龍希さんと 2 年生の佐藤愛心さんに、同校校長室で興部警察署木下清人署長から委嘱状が交付されました。その後、雄武高校バス停留所前に移動して、ドライバーに啓発グッズとチラシを手渡し「交通安全にご協力ください」と笑顔で元気よく声掛けを行いました。



↑ 高校生による街頭啓発の様子

10/12 交通安全功労者知事感謝状 地域の交通事故防止に寄与

この度、交通指導員として 10 年以上にわたり交通安全運動の推進に積極的に取り組み、交通事故防止に尽力した功績が認められたことから、交通指導員を務める館雅治氏に対して交通安全功労者知事感謝状が贈呈されました。

感謝状は 10 月 12 日に雄武町役場会議室で高橋町長から伝達されました。

心からお祝い申し上げますとともに、今後のご活躍を祈念いたします。



↑ 高橋町長（左）と感謝状を手にする館雅治氏（右）